

Web Conference 

DUPIXENT 

AIR WAY WEB

日 時

2020年3月10日(火)

18:30～19:00、19:15～19:45

会 場

演 題

日常診療に潜在している喘息症状と
そのメカニズムについて

演 者

山口大学大学院医学研究系呼吸器・
感染症内科学講座 教授

松永 和人 先生

講演要旨

昨今 重症喘息治療においては生物学的製剤や

サーマプラスティなどの選択肢が増え、

様々な患者タイプに応じた治療が可能となっている。

本講演では国内1697人の喘息治療患者における喘息治療の実態調査をもとに、
医師と患者間に存在している喘息症状の認識に対するギャップについて解説する。

また、重症喘息治療で重要となる粘液産生や

気道過敏性の発生メカニズムについても触れ、

Dupilumabの有用性について提案したいと考える。

